

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	732 地場産業振興事業	会計	01	一般会計
基本	43 伊賀ブランドの価値を高め、売り出す	款	07	商工費
策		項	01	商工費
1,2,3	経営体質の強化、販路拡大、他産業との連携促進	目	03	観光費
基本計画該当頁		細目	101	観光振興経費
162		細々目	02	地場産業振興事業
行革大綱の重点事項番号				
担当部課	コード 160300	評価者氏名	浅井 広太	連絡先
	名称 観光振興課			22 - 9670 (内線) 2756

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
伊賀市の特産品生産者と物産振興団体 (対象件数)	伊賀市の特産品生産者の新商品開発意欲や販路開拓意欲を高め、売り上げの向上による経営改善、製品のブランド化が進む。
根拠法令・要綱等 産業振興部補助金交付要綱(伝統的工芸品産業振興補助金)	
開始年度 平成 年度	関連事業
終了年度 平成 年度	
本年度事業内容	状況変化等
伊賀市物産協会への地場産業振興事業を委託した。 ・じばさんまつりの開催 ・観光キャンペーンの開催 三重県組協同組合と伊賀焼振興協同組合に伝統工芸品産業振興補助金を助成した。 ・新製品開発研修・専門技術研修・専門技法研修 ・新作・創作展示会の開催	寄付金等の見直しに基づき、委託料及び補助金を30~50%削減

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
物産展への出展回数	回	目標	3	目標	3
		実績	3	実績	3
		目標		目標	
		実績		実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
物産展催事の売り上げ高	物産展における特産品売り上げ高の前年度額を目標値に設定し、当該年度を評価	千円	目標	1,617	目標	1,600
			実績	1,586	実績	3,704
			目標		目標	
			実績		実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	2	伝統工芸品産業2産業については、それぞれの団体における自発的業務に誘導するために必要であり、地場産業伝承研修委託についても他の分野からの感性の吸収といったことは必要である。物産協会については、各種団体の集合体としての意味合いはあるものの事務局を行政が担っていることや、事業効果においてあり方を検討する必要がある。
有効性	3	伝統的産業や地場産品の継承は発展させる以前に伊賀市から消滅させてはならないものであり、委託料の削減があるなかで都市部での物産展において大幅に売り上げを伸ばすなどは有効性は高まっていると考えます。
達成度	4	ほぼ計画通り達成できた。
効率性	2	物産協会の事務局を行政が担うことは零細弱小個店の集合体の団体で構成する協会であり、伊賀の個性をもつ観光素材でもあることからやむをえないものだが、個店や団体自らが物産展に参加する意欲乏しく行政頼りである。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	現状維持	物産協会の事務局機能のあり方に検討を加え効率化と活性化の道筋を協会役員と協議を行う。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額															
委託	事業内容	伝統工芸品産業振興補助他	2	662	伝統工芸品産業振興補助他	2	860	伝統工芸品産業振興補助他	2	850	伝統工芸品産業振興補助他	2	750	伝統工芸品産業振興補助他	2	750	伝統工芸品産業振興補助他	2	750
		物産協会への振興事業委託他	2	1,600	物産協会への振興事業委託他	2	1,330	物産協会への振興事業委託他	2	1,070	物産協会への振興事業委託他	2	800	物産協会への振興事業委託他	2	800	物産協会への振興事業委託他	2	800
		地場産業伝承研修委託	1	100	地場産業伝承研修委託	1	90	地場産業伝承研修委託	1	80									
進捗率(%)																			
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人 3,600															
フルコスト(A)+(B)				5,962			5,880			5,600			5,230			5,230			5,230

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	2,362	2,280	2,000	1,630	1,630	1,630
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	2,362	2,280	2,000	1,630	1,630	1,630
計	2,362	2,280	2,000	1,630	1,630	1,630
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					